

王子ネピア初の自社物流倉庫「江戸川倉庫」竣工 関東圏の流通をよりスムーズに、環境にも配慮

王子ネピア株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：用名浩之）は、2022年8月8日(月)に東京都の江戸川工場内に、自社物流の機能を果たす「江戸川倉庫」を竣工したことをお知らせいたします。



江戸川倉庫は、今まで埼玉、神奈川などに点在していた外部委託の物流機能を再編し、関東圏の物流拠点の整備を目的に竣工いたしました。

ティッシュ・トイレットロール・キッチンタオルなどの家庭用品をはじめ、紙おむつ、マスクなどの当社商品の一大消費地である関東圏地域へスムーズに供給することを可能にするとともに、今後も市場拡大が見込まれるEコマース向けや大人用おむつなどの小ロット配送中心のB to C事業にも活用してまいります。

さらに、王子グループ「環境行動目標 2030」に掲げる温室効果ガス削減の取り組みの一環として、倉庫および、隣接する王子ネピア江戸川工場の使用電力の一部を新たに設置した太陽光発電パネルによる発電電力に置き換えることで、環境に配慮した運用が可能となります。

自社物流倉庫設置によって、より一層の競争力強化を図るとともに、今後も環境負荷低減の取り組みによってサステナブルな社会の実現につなげてまいります。



▲太陽光発電パネルを設置した屋上
(江戸川倉庫)

当社はこれまでも業界に先駆けてFSC®認証紙の採用、バイマスインキの使用、パッケージフィルムを紙化した商品の開発など環境負荷低減に取り組んでまいりました。引き続き、環境にやさしい素材を使用した商品づくりを通して、持続可能な社会に貢献できるよう、様々な取り組みを行ってまいります。

<倉庫概要>

建設地：東京都江戸川区東篠崎 2-3-2

敷地面積：約 7,050 m²

保管数量：約 116 千ケース

稼働時期：2022 年 8 月 8 日

<王子グループの取り組み>

<https://ojiholdings.disclosure.site/ja/>

王子グループは、森林資源をサステナブル・ビジネスモデルの中心と位置づけ、「持続可能な森林経営」を実践しています。事業を通じ、持続可能な社会へ貢献してまいります。王子グループが保有・管理する王子の森は、日本国内だけでなく、海外にも広がり、総面積は約 58 万 ha（東京都の約 2.5 倍）です。※2021 年現在

◆本件に関するお問い合わせ先◆

<報道機関の方>

王子ネピア株式会社 業務本部長 岩永

TEL：03-3248-2852